報　道　発　表　資　料
令和２年７月７日11時30分
九　州　地　方　整　備　局
福　岡　管　区　気　象　台

九州北部地方では引き続き河川の増水や氾濫に警戒

- 福岡県、佐賀県、長崎県では、発表している大雨特別警報は警報に切り替えます。
- 大雨特別警報が警報に切り替わった後も油断することなく、地元市町村が発令している避難勧告（警戒レベル4）等に従って身の安全を確保してください。
- これまでに降った大雨により大分県において、筑後川が氾濫し、浸水が始まっています。また、 筑後川（大分県、福岡県、佐賀県）、山国川（大分県、福岡県）、菊池川（熊本県）では、氾濫するおそれのある氾濫危険水位を超過し、危険な状態です。
- 各地の河川事務所や気象台などが発表する河川の氾濫に関する詳細な情報に留意し、引き続き安全な場所に留まるなど、厳重に警戒してください。
- 個々の河川に特化した情報（指定河川洪水予報）が発表されている河川は、気象庁HP等の「危険度分布」や「川の防災情報」で確認することができます。

今後の予想を含めた最新の情報は地元の気象台が発表した気象情報をご利用ください。
（気象庁HP：https://www.jma.go.jp/jma/index.html）
河川の水位、ダムの放流量などの情報は「川の防災情報」をご覧ください。
（国土交通省 川の防災情報ＨＰ：https://www.river.go.jp/portal）

河川の状況

氾濫発生を確認している洪水予報指定河川（国管理河川）（警戒レベル５相当）

筑後川水系筑後川（ちくごがわ）（ちくごがわ）
（九州・大分県、福岡県、佐賀県）

氾濫危険情報を発表している洪水予報指定河川（国管理河川）（警戒レベル４相当）

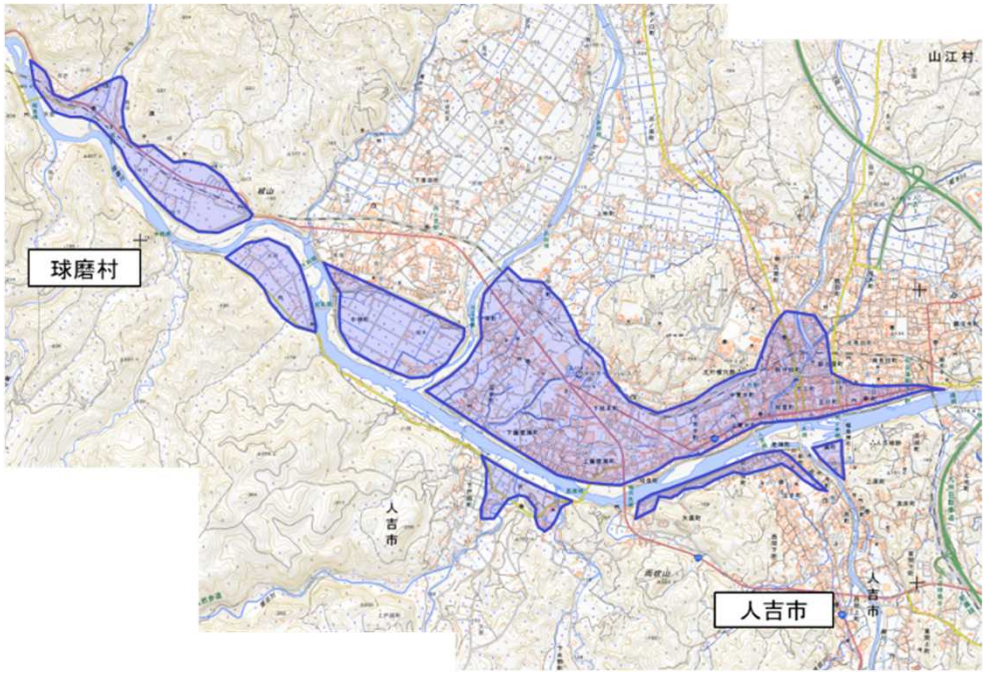
山国川水系山国川（やまくにがわ）（やまくにがわ）（九州・大分県、福岡県）
菊池川水系菊池川（きくちがわ）（きくちがわ）（九州・熊本県）

※このほか、都道府県が管理する河川でも氾濫が発生しているところがあります。
都道府県と気象台が共同で発表している最新の指定河川洪水予報を確認してください。

今後の予想を含めた最新の情報は地元の気象台が発表した気象情報をご利用ください。
（気象庁HP：https://www.jma.go.jp/jma/index.html）
河川の水位、ダムの放流量などの情報は「川の防災情報」をご覧ください。
（国土交通省 川の防災情報ＨＰ：https://www.river.go.jp/portal）

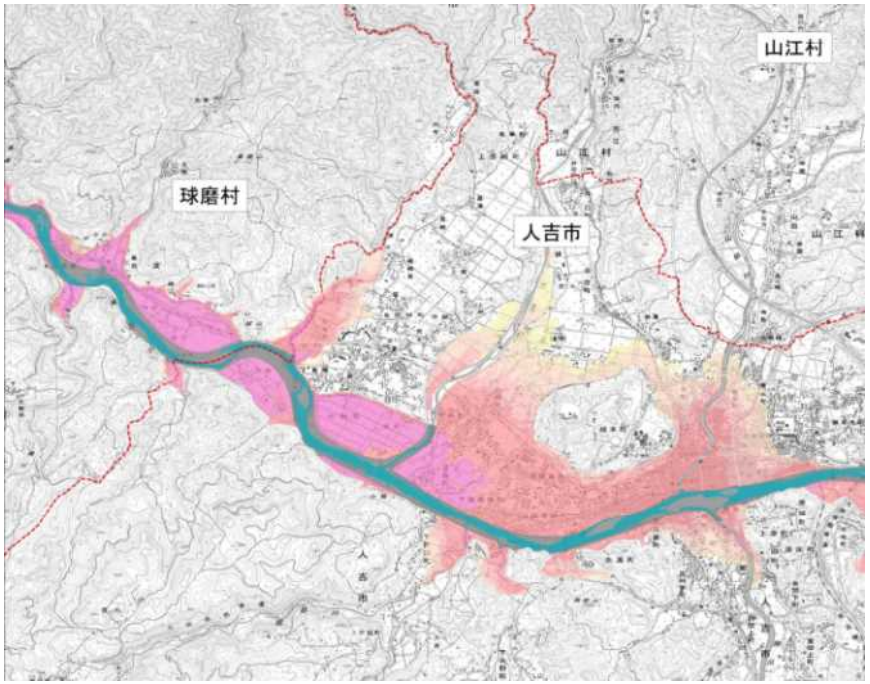
球磨川における浸水範囲と浸水想定区域図

球磨川水系球磨川（熊本県人吉市）における浸水状況



本情報は速報値であるため、今後の調査等で変わる可能性があります。

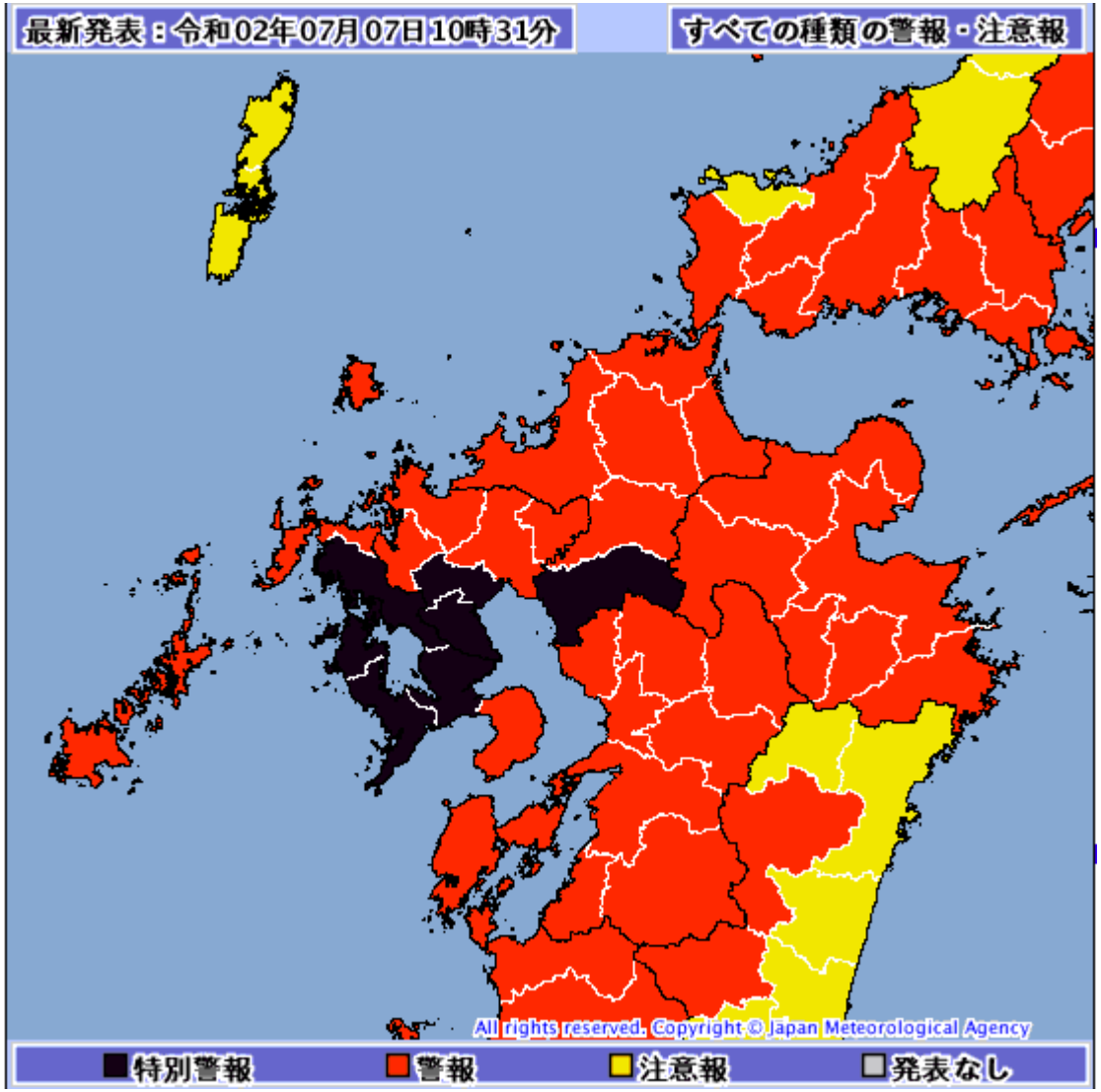
浸水想定区域図（想定最大規模）



浸水想定区域図の確認は、「**ハザードマップポータルサイト**」にアクセスを!

特別警報・警報の発表状況

７月７日10時30分
時点の資料

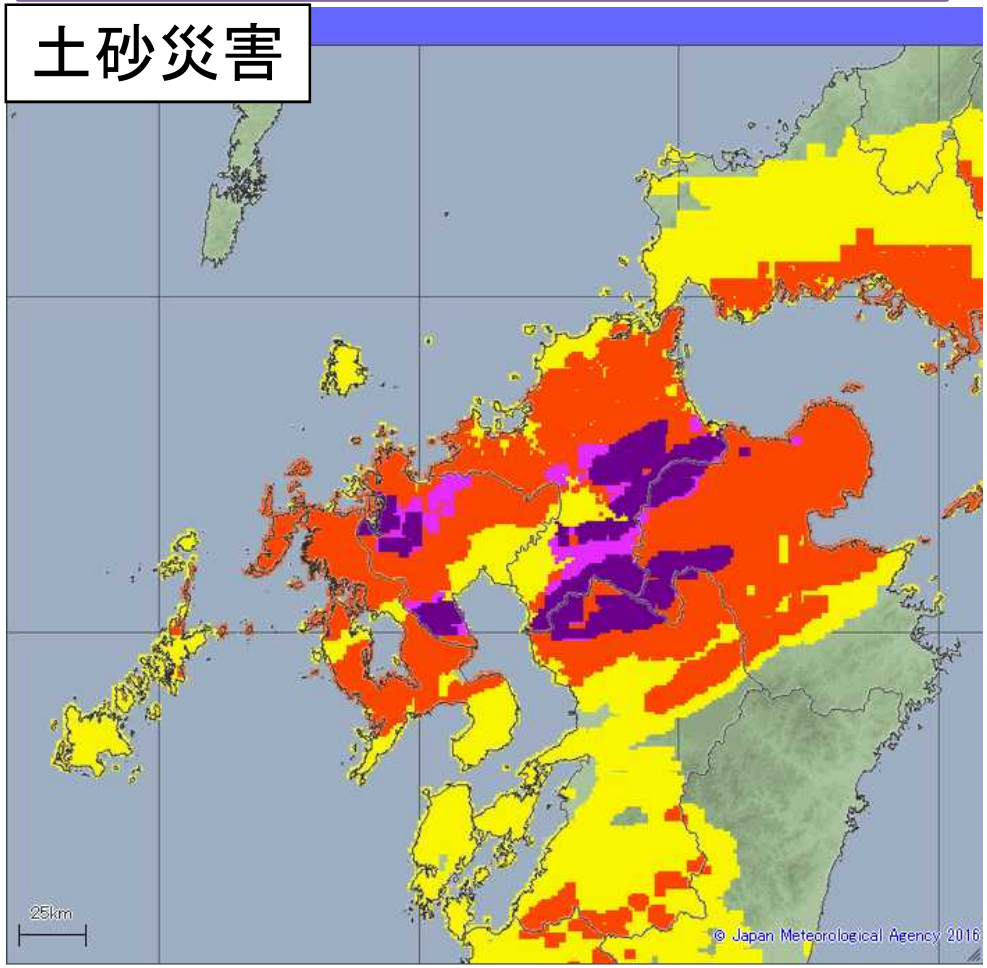


今後の予想を含めた最新の情報は地元の気象台が発表した気象情報をご利用ください。
（気象警報・注意報：https://www.jma.go.jp/jp/warn/）

危険度分布

７月７日10時30分
時点の資料

土砂災害



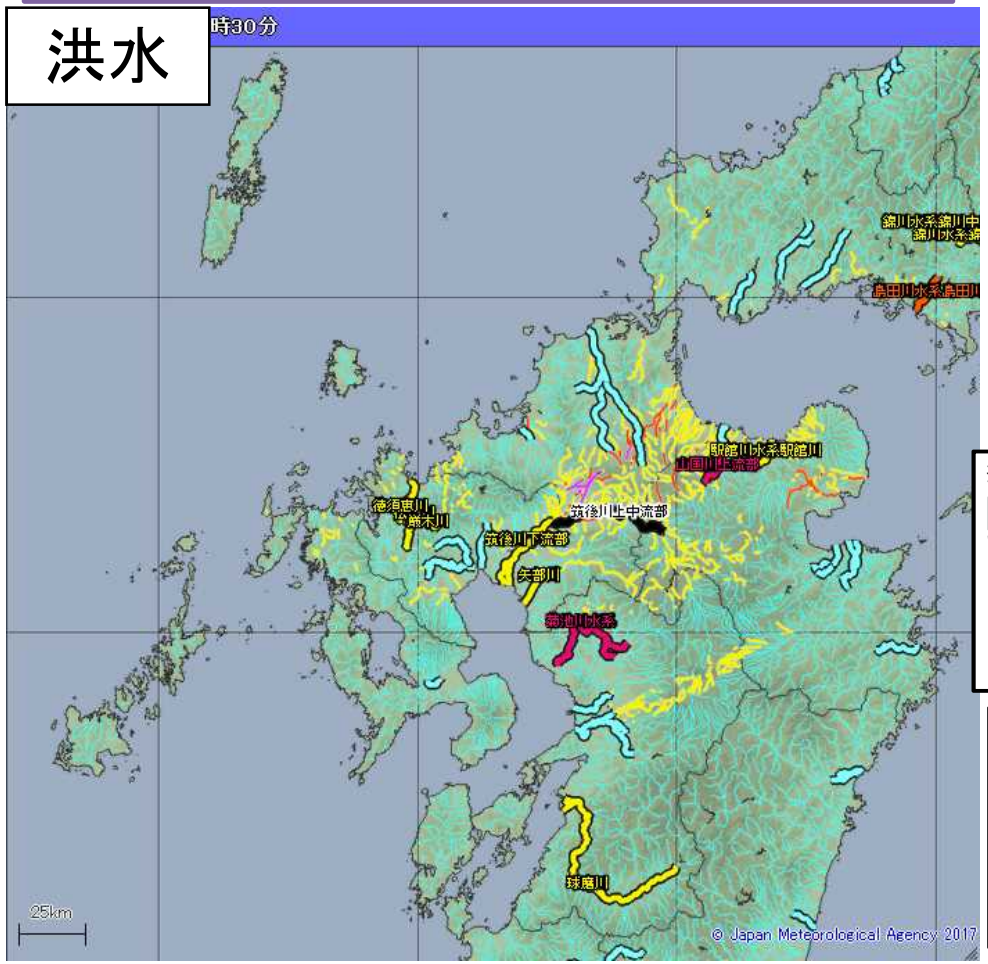
大雨警報（土砂災害）の危険度分布
（土砂災害警戒判定メッシュ情報）

危険度		
高	極めて危険	【警戒レベル４相当】
	非常に危険	【警戒レベル４相当】
	警戒	【警戒レベル３相当】
	注意	【警戒レベル２相当】
低	今後の情報等に留意	

- ○ 危険度分布において、５段階に色分けされたうち、<u>最大の危険度（濃い紫）となっている場所</u>では、土砂崩れや浸水により、すでに避難が困難となっているおそれがあります。
- ○ <u>上から２段階目の危険度（うす紫）となっている場所</u>では、災害が切迫し、避難が必要とされる警戒レベル４に相当する状況です。
- ○ これらの場所において、<u>土砂災害警戒区域や浸水想定区域等の危険な場所</u>からまだ避難できていない方は、直ちに避難の判断をしてください。

危険度分布

7月7日10時30分
時点の資料



指定河川洪水予報

高 危険度 低	氾濫発生情報	【警戒レベル５相当】
	氾濫危険情報	【警戒レベル４相当】
	氾濫警戒情報	【警戒レベル３相当】
	氾濫注意情報	【警戒レベル２相当】
	発表なし	

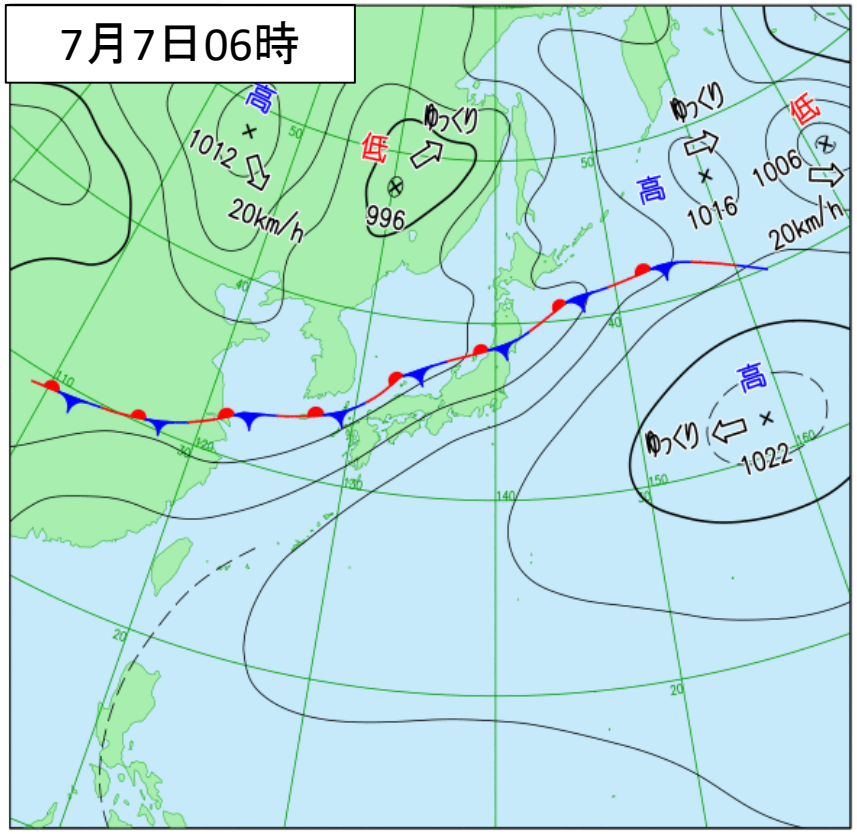
洪水警報の危険度分布

高 危険度 低	極めて危険	
	非常に危険	【警戒レベル４相当】
	警戒	【警戒レベル３相当】
	注意	【警戒レベル２相当】
	今後の情報等に留意	

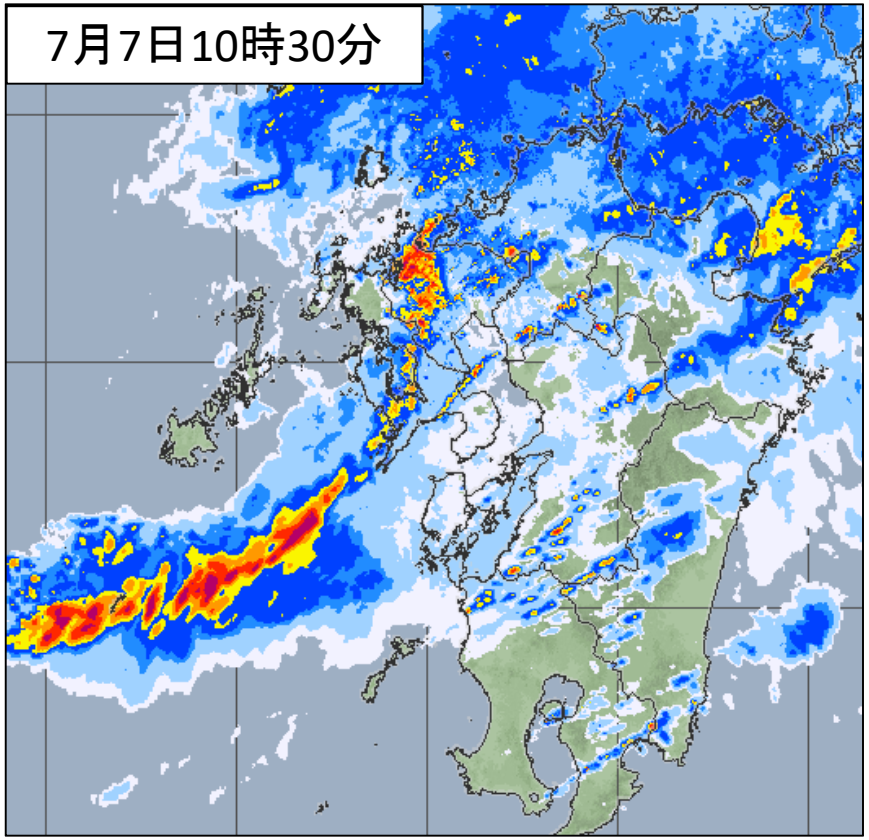
- ○ 危険度分布において、５段階に色分けされたうち、<u>最大の危険度（濃い紫）となっている場所</u>では、土砂崩れや浸水により、すでに避難が困難となっているおそれがあります。
- ○ <u>上から２段階目の危険度（うす紫）となっている場所</u>では、災害が切迫し、避難が必要とされる警戒レベル４に相当する状況です。
- ○ これらの場所において、<u>土砂災害警戒区域や浸水想定区域等の危険な場所</u>からまだ避難できていない方は、直ちに避難の判断をしてください。

気象実況

7月7日10時30分
時点の資料



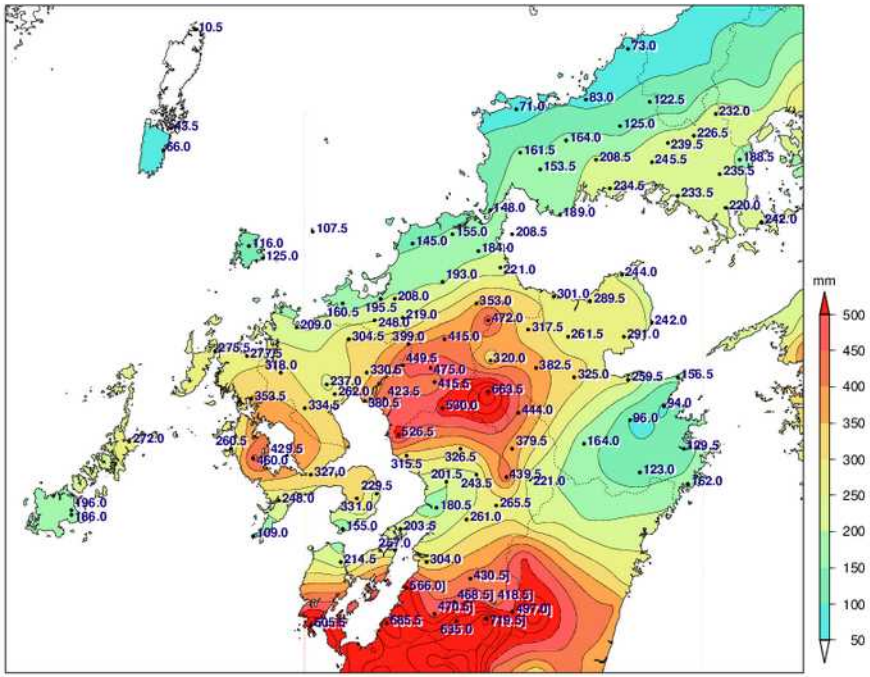
地上天気図



雨雲の様子

今後の予想を含めた最新の情報は地元の気象台が発表した気象情報をご利用ください。
（天気図：https://www.jma.go.jp/jp/g3/index.html）
（雨雲の動き（高解像度降水ナウキャスト）：https://www.jma.go.jp/jp/highresorad/）

九州北部の気象実況（降水量）



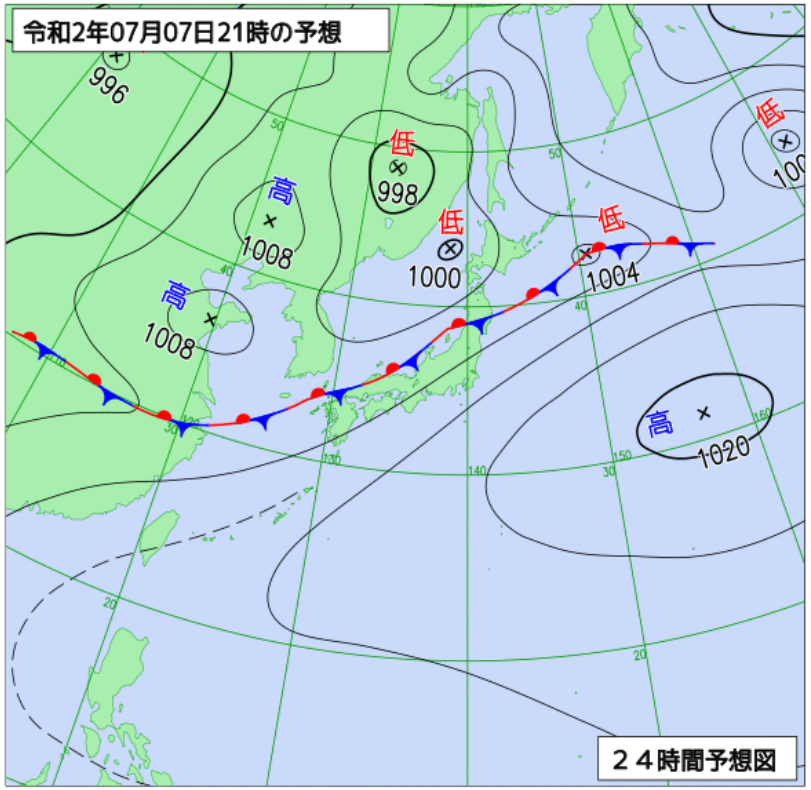
7月３日0時～7月７日10時までの
期間合計雨量（ミリ）

順位	都道府県	市町村	地点	期間合計値
1	熊本県	あさぎり町	上（ウエ）※	719.5
2	熊本県	水俣市	水俣（ミナマタ）	685.5
3	大分県	日田市	椿ヶ鼻（ツバキガハナ）	663.5
4	熊本県	人吉市	人吉（ヒトヨシ）	635.0
5	熊本県	牛深市	牛深（ウシブカ）	605.5

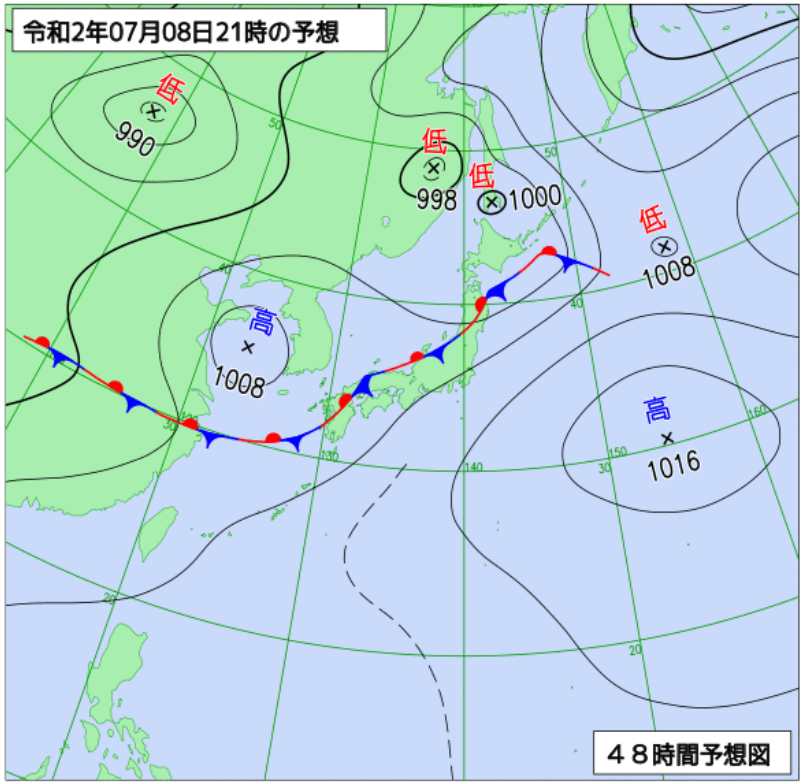
単位:mm

※障害により一部欠測

予想天気図



予想天気図
(7月7日21時予想)



予想天気図
(7月8日21時予想)

今後の予想を含めた最新の情報は地元の気象台が発表した気象情報をご利用ください。
（予想天気図：　https://www.jma.go.jp/jp/g3/index.html　）

大雨・洪水の警報級の期間

■ 特別警報級　■ 警報級　■ 注意報級

		7日					8日							
		9-12時	12-15時	15-18時	18-21時	21-24時	0-3時	3-6時	6-9時	9-12時	12-15時	15-18時	18-21時	21-24時
		昼前	昼過ぎ	夕方	夜のはじめ頃	夜遅く	未明	明け方	朝	昼前	昼過ぎ	夕方	夜のはじめ頃	夜遅く
大雨・洪水	福岡県	60	40	40	40	60	60	30						
	佐賀県	50	40	30	30	60	60	30						
	長崎県	60	40	30	40	60	60	30						
	大分県	80	40	30	30	50	50	50	50					
	熊本県	70	70	70	40	40	50	50	50	30				

■7日から8日にかけて予想される1時間降水量（多い所）
福岡県、佐賀県、長崎県60ミリ、大分県80ミリ、熊本県70ミリ

■8日12時までに予想される24時間降水量（多い所）
福岡県、佐賀県、長崎県200ミリ　大分県、熊本県　250ミリ

■9日12時までに予想される24時間降水量（多い所）
福岡県、佐賀県、長崎県　約50ミリ　大分県、熊本県　100から150ミリ

今後の予想を含めた最新の情報は、以下からご利用ください。

○ 気象警報・注意報（大雨、洪水、暴風（雪）、波浪、高潮、大雪などによる災害への警戒・注意を呼びかける）
https://www.jma.go.jp/jp/warn/

○ 危険度分布（どこで土砂災害、浸水害、洪水の危険度が高まると予測されているかを地図上で表示）
土砂災害 https://www.jma.go.jp/jp/doshamesh/
浸水害 https://www.jma.go.jp/jp/suigaimesh/inund.html
洪水 https://www.jma.go.jp/jp/suigaimesh/flood.html

気象庁HPのバナーをご利用ください。

○ 各地の気象情報（気象概況や大雨の見通し）
https://www.jma.go.jp/jp/kishojoho/

○ 台風情報（台風の位置・強さ・速度などの解析・予報、大雨や暴風の見通し）
https://www.jma.go.jp/jp/typh/
https://www.jma.go.jp/jp/typh/typh_text.html

気象庁防災情報 Twitter
@JMA_bousai
気象庁公式の防災情報アカウントを開設しました。台風接近や大雨のおそれがある場合等に、現況や今後の見通し、防災上の留意点、緊急会見の内容等を解説します。

○ 指定河川洪水予報（国や都道府県の管理する主な河川の氾濫の危険度を予測）
https://www.jma.go.jp/jp/flood/

○ 土砂災害警戒情報（命に危険が及ぶ土砂災害の発生が切迫したときに厳重な警戒を呼びかける）
https://www.jma.go.jp/jp/dosha/

○ 最新の気象データ（雨雲の動き、レーダー・ナウキャスト（降水・雷・竜巻）、今後の雨、雨や風の観測データ、衛星画像）
https://www.jma.go.jp/jp/highresorad/
https://www.jma.go.jp/jp/radnowc/
https://www.jma.go.jp/jp/kaikotan/
https://www.data.jma.go.jp/obd/stats/data/mdrr/pre_rct/index24_rct.html
https://www.data.jma.go.jp/obd/stats/data/mdrr/wind_rct/index_mxwsp.html
https://www.jma.go.jp/jp/gms/

○ 14か国語による防災気象情報の提供
https://www.jma.go.jp/jma/kokusai/multi.html

（本報道発表に関するお問い合わせ）
福岡管区気象台予報課：092-725-3604

国土交通省ウェブサイト（川の防災情報）における確認方法

・「川の防災情報」で指定河川洪水予報の発表状況を確認

※ 洪水予報が発表されている地域に
着色されます

洪水予報の発表地域 をクリック

「川の防災情報」 のURLはコチラ

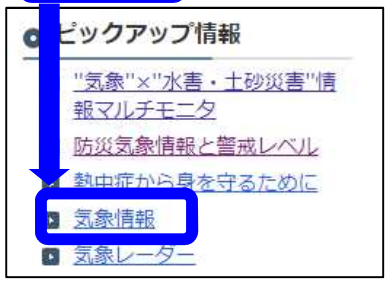
https://www.river.go.jp/portal/#80

※ 発表状況には、発表がある場合のみ記載されます。

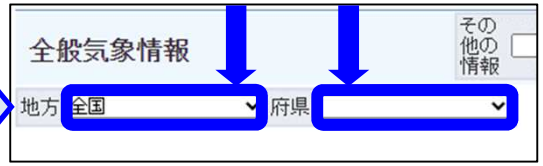
気象庁ホームページにおける今後の洪水の見込みの確認方法

1.「河川氾濫に関する情報」を府県気象情報で確認

ピックアップ情報の **気象情報** をクリック



地方 **府県** を順にクリック



●●県気象情報　第●号 をクリック

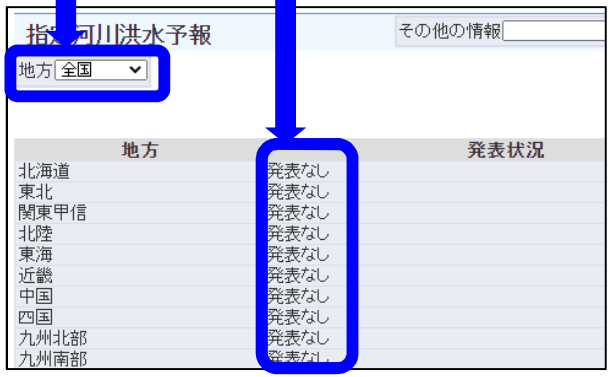
※「河川氾濫に関する情報」は、「台風第●号に関する●●県気象情報」や「大雨に関する●●県気象情報」といった名称で発表されます。

2. 数時間先までの最新の状況は指定河川洪水予報で確認

防災情報 タブをクリック

指定河川洪水予報 をクリック

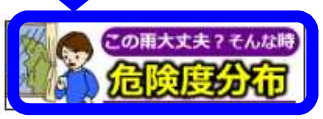
地方 または **発表状況** をクリック

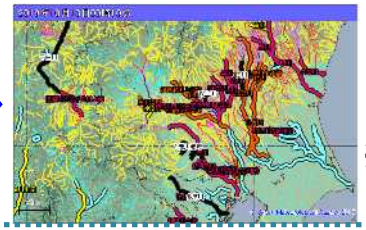


※ 発表状況には、発表がある場合のみ記載されます

※ 指定河川洪水予報の発表状況は、「洪水警報の危険度分布」でも確認できます。

危険度分布 のバナーをクリック





※ 太い河川が、指定河川洪水予報の発表状況を表しています。

大雨特別警報※とは

位置づけ・役割

＜位置づけ＞

大雨特別警報は、避難勧告や避難指示（緊急）に相当する気象状況の次元をはるかに超えるような現象をターゲットに発表するもの。発表時には何らかの災害がすでに発生している可能性が極めて高い。

＜役割＞

（１）土砂災害警戒区域や浸水想定区域など、災害の危険性が認められている場所からまだ避難できていない住民が直ちに命を守る行動を徹底

（２）災害が起きないと思われているような場所においても災害の危険度が高まる異常事態であることの呼びかけ

（３）速やかに対策を講じないと極めて甚大な被害が生じかねないとの危機感を防災関係者や住民等と共有することによる、被害拡大の防止や広域の防災支援活動の強化

※ 雨を要因とする大雨特別警報を指す。

（参考）段階的に発表される防災気象情報の活用例

気象状況	気象庁等の情報				市町村の対応	住民が取るべき行動	警戒レベル
大雨の数日～約1日前	早期注意情報（警報級の可能性）				• 心構えを一段高める • 職員の連絡体制を確認	災害への心構えを高める	1
大雨の半日～数時間前	大雨注意報 洪水注意報	高潮注意報	危険度分布		第１次防災体制（連絡要員を配置）	ハザードマップ等で避難行動を確認	2
	大雨警報に切り替える可能性が高い注意報		注意（注意報級）	氾濫注意情報	第２次防災体制（避難準備・高齢者等避難開始の発令を判断できる体制）		
大雨の数時間～2時間程度前	大雨警報※1 洪水警報	高潮警報に切り替える可能性が高い注意報	警戒（警報級）	氾濫警戒情報	避難準備・高齢者等避難開始 第３次防災体制（避難勧告の発令を判断できる体制）	土砂災害警戒区域等や急激な水位上昇のおそれがある河川沿いにお住まいの方は、避難準備が整い次第、避難開始 高齢者等は速やかに避難	3
	土砂災害警戒情報	高潮警報※2 高潮特別警報	非常に危険 極めて危険	氾濫危険情報	避難勧告 第４次防災体制（災害対策本部設置） 避難指示(緊急) ※緊急的又は重ねて避難を促す場合等に発令	速やかに避難 • 危険な区域の外の少しでも安全な場所に速やかに避難 避難を完了 • 道路冠水や土砂崩れにより、すでに避難が困難となっているおそれがあり、この状況になる前に避難を完了しておく	4
数十年に一度の大雨	大雨特別警報			氾濫発生情報	災害発生情報 ※可能な範囲で発令 • 大雨特別警報発表時は、避難勧告等の対象範囲を再度確認	危険な区域からまだ避難できていない方は、命を守るための最善の行動をとる • 大雨特別警報発表時には、災害が起きないと思われているような場所でも危険度が高まる異常事態であることを踏まえて対応する	5

※1 夜間～翌日早朝に大雨警報(土砂災害)に切り替える可能性が高い注意報は、避難準備・高齢者等避難開始（警戒レベル3）に相当します。
※2 暴風警報が発表されている際の高潮警報に切り替える可能性が高い注意報は、避難勧告（警戒レベル4）に相当します。

「避難勧告等に関するガイドライン」（内閣府）に基づき気象庁において作成